

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36107	ファッションアクセサリーズ Fashion Accessories	長谷川 えり子	専門	1	選択	1・2年 後期
科目の概要						
ファッションのトータルコーディネートにおけるアクセサリーの果たす役割は大きく、その効果を知ることによって素敵なファッションスタイルが生まれる。本授業では、アクセサリーの種類を知り、制作技術を身につけ、自分のイメージに合ったアクセサリーを制作する。ネックレス、ピアス、イヤリング、ブレスレットなど、ラインストーンやビーズなどの材料を使って独自の発想をもとにデザインし、制作するための専門的技術を修得する。制作にあたっては、ハンドメイドで進めていくので、真心を込めて、完成度の高い作品に仕上げるために努力する姿勢を養っていく。						
学修内容			到達目標			
① アクセサリー制作に必要な工具の種類と使い方、テクニックについて実習を通して学ぶ			① アクセサリーの材料、制作用具を知り、金具の扱いなどの基本的な操作ができる。			
② アクセサリーの基本的な制作方法について実習を通して学ぶ			② アクセサリー制作を通して、丁寧に取り組む姿勢を身につけ、作品を作り上げることができる。			
③ アクセサリー制作を通して、もの作りの姿勢、技術の向上を目指し、コーディネートについて創造する			③ アクセサリーの様々な表現方法を知り、もの作りに対する感性、コーディネート力を磨くことができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	ファッション情報を積極的にキャッチし、店頭や雑誌に掲載されたアクセサリー商品の動向を捉える				
	働きかけ力					
	実行力	制作にあたっては、何度も操作を繰り返して技術の上達を目指す				
考え抜く力	課題発見力	制作で上手くいかなかった点について、原因を分析し、次の取り組みに活かす				
	計画力					
	創造力	様々なアクセサリーの制作方法を知り、いろいろな材料と組み合わせ、新しい作品を提案する				
チームで働く力	発信力	ファッションスタイルに合ったアクセサリーの提案を考える				
	傾聴力	制作方法では、教員の説明をしっかりと聞き、ポイントはメモをとる				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	授業前に準備するものは机上に揃える。作品やプリントの提出期限は守る				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: 毎時間、プリントを配布する 参考文献: なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: ファッションコーディネート演習 資格との関連: なし						
学修上の助言			受講生とのルール			
普段からファッションアイテムに関心を持ち、ファッション雑誌、売り場などでファッションスタイルに触れるように心がけよう。その中でアクセサリーの種類や使い方を観察しよう。			演習授業であるので、欠席しないこと。 作品制作費用・・・1作品ー100円～500円 (選定材料種類による) 資格取得希望者は、別途認定作品の材料費、および認定証発行費用がかかる。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)	30	①	✓	・第8回～14回の内容について、制作した作品のデザイン性、独自性、コーディネート提案を確認するために成果発表を行う。 制作作品の成果(2点) 作品提示、コーディネート提案画像提示 ・作品のデザイン性、完成度を評価する。
		②	✓	
		③	✓	
作品	40		✓	制作した作品に対して、完成度(優れて高い:A、完成はしているが、仕上がりは普通:B、完成はしているが、仕上がりが悪い:C、完成できていない:D)を評価する。 作品は講評会で良い点を評価し、返却する。
		②	✓	
		③	✓	
社会人基礎力 (学修態度)	10		✓	(主体性)ファッション情報をとらえ、アクセサリ作品に活かされているかを制作した作品より評価する。 (実行力)何度も操作を繰り返して技術の上達がみられたか、作品より評価する (課題発見力)制作で上手くいかなかった点について、分析ができているかを制作記録により確認する。 (創造力)アクセサリの制作方法とさまざまな材料と組み合わせ、新しい作品が提案できたかを作品により評価する (発信力)成果発表では、ファッションスタイルに合ったアクセサリの提案ができたかを評価する (傾聴力)教員の説明をしっかりと聞き、スムーズに制作を進めることができたか (規律性)提出期限を守ることができたか
		②	✓	
		③	✓	
その他	20	①	✓	制作方法をまとめたプリントはわかりやすく図を加える。 再度、制作ができるように、制作ポイントを明確にしてまとめる。 提出プリントは教員が内容を評価して、次回に繋がる指示を書き込んで返却する。
		②	✓	
		③	✓	
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A:アクセサリの概要を捉え、自分の作りたいデザインを考え、制作することができる。制作を通して、バランス感覚、ファッションセンスを磨き、ファッションスタイルに合わせたコーディネート提案することができる。 S:上記に加え、作品の完成度が高く、講評会での評価が高く、制作記録がしっかりまとめられている。	B:アクセサリの種類を知り、授業で学習したアイテムを制作することができる。制作を通して、スキルを身につけ、自分のファッションスタイルにコーディネートすることができる。 C:上記の基準に対して、制作はできているが作品の仕上がりが悪く、取り組む姿勢に努力が見られない。

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業の進め方について ファッションアクセサリーの概要	講義と質疑応答 PP により、アクセサリーの種類を紹介する。制作する作品の材料を検討する	本授業についての取り組み方を理解できる。 アクセサリーの概要を材料や工具を把握できる。	(復習)プリント内容を復習する。	60	傾聴力
2週 /	ジュエルデコレ 作品① ジュエルデコレの手法でラインストーンを使ったストラップを制作する。	演習 制作方法説明後に各自制作実習 作品提出、制作記録提出後にフィードバックする。	ジュエルデコレの技法を習得できる。	(予習)ラインストーンを使ったアクセサリーを調べる (復習)作品のコーディネート例を考える 制作記録をまとめる	60	主体性 実行力 創造力 規律性
3週 /	天然石プレスレット 作品② パワーストーンを使用したプレスレットを制作する。	演習 制作方法説明後に各自制作実習 作品提出、制作記録提出後にフィードバックする。	パワーストーンを組み合わせたプレスレットができる。	(予習)パワーストーン のプレスレットを調べる (復習)パワーストーン の効能を調べる 制作記録をまとめる	60	主体性 実行力 創造力 規律性
4週 /	金具パーツと工具の基本操作 工具の操作と金具の種類に合わせた基本テクニックを練習する。	演習 制作方法説明後に各自制作実習	金具パーツの種類を知り、工具の使い方と基本操作ができる。	(復習)手持ちのアクセサリーでの金具の使い方を調べる	60	主体性 実行力
5週 /	プチネックレス 作品③ 金具パーツを使い、チャームをアレンジしたプチネックレスを制作する。	演習 制作方法説明後に各自制作実習 作品提出、制作記録提出後にフィードバックする。	ネックレスの構成を知り、制作できる。	(予習)ネックレスのパーツを調べる (復習)作品のコーディネート例を考える 制作記録をまとめる	60	主体性 実行力 創造力 規律性
6週 /	ピアス or イヤリング作品④ 金具パーツを使い、チャームをアレンジしたピアス、イヤリングを制作する。	演習 制作方法説明後に各自制作実習 作品提出、制作記録提出後にフィードバックする。	ピアス、イヤリングの構成を知り、制作できる。	(予習)ピアスのパーツを調べる (復習)作品のコーディネート例を考える 制作記録をまとめる	60	主体性 実行力 創造力 規律性
7週 /	ビーズステッチ作品⑤ 針と糸を使った技法で、プレスレットをシェブロンステッチにより制作する。	演習 制作方法説明後に各自制作実習 作品提出、制作記録提出後にフィードバックする。	ビーズステッチ技法を理解し、制作できる。	(復習)作品のコーディネート例を考える 制作記録をまとめる	60	主体性 実行力 創造力 規律性
8週 /	オリジナルアクセサリー制作のためのデザインワーク	演習 作品制作について、説明後に各自制作アイテムをデザイン実習	アクセサリーのオリジナルデザインができる。デザインに合わせたパーツを選定できる。	(予習)作ってみたいアクセサリーを調べる	60	主体性 創造力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	オリジナルアクセサリー制作のための材料選定 選定した材料をネット、店舗で収集する。	演習 材料選定方法説明後に各自使用材料をネットで調査する	制作に必要な材料を考え、選定することができる。	(予習)デザイン決定したアクセサリーの必要パーツを調べる	60	主体性 実行力 課題発見力
10週 /	オリジナルアクセサリー制作1 制作方法について、今までの学修を振り返り、能率的な方法を考え、計画を立てる。	演習 制作方法を検討し、計画を立て各自制作実習	制作手順を計画し、制作方法を考えることができる。	(復習)立案した計画を振り返り、制作の構想を考える	60	実行力 創造力
11週 /	オリジナルアクセサリー制作2 作品⑥ 前回検討した制作方法にそって、作品を制作する	演習 制作方法説明後に各自制作実習 作品提出、制作記録提出後にフィードバックする。	自分で考えてアクセサリーを制作することができる。	(予習)立案した計画を確認する (復習)制作記録をまとめる	60	実行力 創造力 規律性
12週 /	オリジナルアクセサリー制作3 作品⑦ 前回検討した制作方法にそって、作品を制作する	演習 制作方法説明後に各自制作実習 作品提出、制作記録提出後にフィードバックする。	自分で考えてアクセサリーを制作することができる。	(予習)立案した計画を確認する (復習)制作記録をまとめる	60	規律性 実行力 創造力
13週 /	アクセサリー制作まとめ (オリジナルレシピ作成) オリジナル作品の画像、材料、制作方法、ポイントをまとめ、レシピを作成する	演習 制作方法をまとめる 提出後にフィードバックする。	完成作品について、レシピを考案することができる。	(復習)制作したレシピを使って再度作品を制作する	60	実行力 創造力
14週 /	アクセサリー制作まとめ (コーディネートマップ作成) オリジナル作品の活用方法を検討し、コーディネート提案を行い、マップに表現する。	演習 制作したアクセサリーの活用を考えたコーディネート提案する。提出後にフィードバックする。	完成作品をコーディネートし、イメージするマップを考案することができる。	(予習)作品に合わせてコーディネート例を考える (復習)コーディネートの実際を試す	60	実行力 創造力 発信力
15週 /	オリジナル作品講評会 制作した作品を発表する 他の学生の制作作品を比較検討し、お互いに評価する	演習 作品について、デザインの特徴、コーディネート提案を発表する。全員の作品について、講評会を行い、終了後にフィードバックする。	作品を発表し、互いに評価することができる。	(予習)発表原稿を考える (復習)課題プリントをまとめる	60	発信力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力